

情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会  
第2回 5.2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班  
議事概要

## 1 日時

令和3年6月29日(火) 15:30～17:30

## 2 場所

Webによる開催

## 3 出席者(敬称略)

主 任 : 梅比良 正弘

主 任 代 理 : 村上 誉

構 成 員 : 足立 朋子、石田 和人、伊藤 泰成、井原 伸之、大石 雅寿、  
岸 博之、小林 佳和、小林 佳和、斎藤 一賢、城田 雅一、  
高田 仁、鷹取 泰司、津村 仁、中川 義克、中牟田 敏史、  
成清 善一、成瀬 廣高、蓮池 真樹、畠山 浩輝、菱倉 仁、  
藤本 昌彦、古川 英夫、前田 規行、前原 朋実、三島 安博、  
柳下 勇一、安江 仁

事務局(総務省) : 荒木 基幹通信室長、宮澤 課長補佐、岡田 第一マイクロ係長

## 4 配布資料

議事次第 第2回

作業班2-1 5.2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班(第1回)の議事概要(案)

作業班2-2 5.2GHz帯無線LANの周波数共用検討及び技術基準案等

作業班2-3 6GHz帯周波数共用アドホックグループの検討状況

作業班2-4 固定無線システム(6GHz帯)の運用状況

作業班2-5 6GHz帯無線LANと既存無線システムとの共用条件の検討

作業班2-6 5.2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班の検討スケジュール(案)

作業班参考1 5.2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班構成員名簿

## 5 議事概要

## (1) 開会

## (2) 議事

## ① 5.2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班(第1回)の議事概要の確認

事務局より資料「作業班2-1」に基づき説明が行われ、確認がなされた。

## ② 5.2GHz帯無線LAN(自動車内利用)の技術的条件(案)の検討

調査検討会事務局のDSPRより資料「作業班2-2」に基づき5.2GHz帯無線LANの自動車内利用に関する技術的条件案について説明が行われ、確認がなされた。次回作業班において5.2GHz帯無線LANの自動車内利用に関する報告書案の検討を行うこととなった。

## ③ 6GHz帯周波数共用アドホックグループの検討状況

事務局より資料「作業班2-3」に基づき説明が行われた。

④ 6GHz帯既存無線システムの運用状況

NTTより資料「作業班2-4」に基づき、電気通信業務用固定通信システムの運用状況について説明が行われた。

⑤ 6GHz帯無線LANと既存無線システムとの共用検討

電波技術協会より、資料「作業班2-5」に基づき、6GHz無線LAN利用シーンの調査結果と、周波数共用検討シミュレーションに関する中間結果について説明が行われた。

主な議論として、周波数共用シミュレーションに用いるアンテナパターンに関して、無線LAN側からITU-R勧告F1245を用いてはどうかとの提案に対して、既存無線システム側から国内では電波法関係審査基準に基づくアンテナパターンを考慮すべきとの意見があった。また、共用検討手法に関してアグリゲーション結果のみならず、シングルエントリーによる最悪値計算も考慮すべきとの意見等があり、引き続き検討することとなった。

⑥ 今後のスケジュールについて

事務局より資料「作業班2-6」に基づき、今後の予定について説明が行われた。

(3) 閉会